



学校教育目標 **主体性**と当事者意識を持って学級や学校を自治することを目指し、平和で民主的な国家及び社会の形成者となる児童を育成する。

めざす子ども像 1. 心豊かな子ども (自他を大切にする、思いやりのある子ども)

2. 深く考える子ども (自ら学び、考えて行動できる子ども)

3. 健康で明るい子ども (きまりや約束を守りよく遊び、困難なことも最後までやり抜くための体力・気力をもった子ども)



「学びに向かう力（非認知能力）」と「すべての教科等におけることば」を大切にします

「お姫様が幸せになる物語を2000字以内で作って下さい。」と生成AI（人工知能）にメッセージを送りました。すると数分で仕上がりました。「お姫様がたくさんの人と出会う場面を入れて下さい。」と追加すると、これまた数分で出来ました。驚きました。そして、「場면을絵にして下さい。」と伝え、時間はかかりましたがイメージ図が出来ました。

夏休みに参加したAIセミナーで、講師先生の話した内容がリアルタイムで日本語と英語でモニターに映し出されていたものも生成AIが活用されていて、大変驚かされました。ここまで普通に生成AIが利用できるようになっているのです。

1995年にWindows95が発売された当時、企業が導入するか否かで意見が別れていたことを思い出しました。その後の波及効果はご存じの通り。2007年に発売されたiPhoneも瞬く間に消費者に受け入れられ同業種の企業も圧倒されました。この生成AIもきっと今の児童の生活に影響を与えることは間違いないことですし、その技術進歩は更に増すことでしょう。

一方で、篠原嘉一氏は、子ども達がスマートフォンなどのICT機器を利用することは、「免許も持たずに車を運転する人」と同じであると例えています。ですから、その免許に当たるものとして情報モラル教育についての学びは必須であると啓発されています。生成AI使用に対しても同様のことが求められるでしょう。使い方を間違えると子ども達に取っては、SNSも生成AI（小学校での利用についての[ガイドライン](#)があります。）なども非常に危険だと言うことです。しかし、数年後、大人になって関わらないことはないでしょう。

また、次から次へと出てくるICT関連の新しいソフトやハードへの適応力も求められ、今後も技術革新の波に追われることでしょう。技術の進歩はスピードを増すばかりです。

ですが、ここはポジティブに対応していくことができます。

そこで、「西長尾小7つの力」の出番です。

新しいものに対処する「あきらめずにがんばる力」、更に基礎から学び段階的に「レベルアップする力」も活かします。また、便利さに溺れてしまわないようにする「きもちをコントロールする力」、「じぶんをたいせつにする力」も必要となります。そして、一人で使うより「おたがいのことをしる力」を生かして、「おもいやりをたいせつにする力」を使いながら「みんなときょうりょくする力」を発揮することで、より取り組みに対してポジティブに向き合うことができるはずです。

まさしく、[学びに向かう力](#)である[社会情緒的スキル](#)の「非認知能力」を意識することが私たちの生活を楽しくより一層充実したものにつながるのではと考えています。

中山芳一先生は、この学びに向かう力＝「非認知能力」を普段から意識して授業デザインを描くことが大切だと長尾西中学校区の夏の講演会で力説しておられました。一言で言うならば「感情を動かす仕掛けを授業デザインする」ことだと。この学校での体験が、将来子ども達を、「感情を動かす家庭づくり」「感情を動かす地域づくり」に誘うことでしょう。

更に、生成AIに何かを生成してもらうために、こちらからの要求をより適切に言語化し入力する力も求められます。ですから、私たちも「言葉を磨くこと」「学校生活における全ての教科や行事等での学習言語の習得と思考力・判断力・表現力の育成」がより必要とされます。また、生成されてきたものを、読み取り、その内容が正しいかの判断をする力も求められます。これは枚方市が大切にしている5つの視点[5C](#)（チャレンジ、コミュニケーション、クリエイティビティ、クリティカルシンキング、コラボレーション）の力であるクリティカルシンキングの力の発揮するところです。

最後になりましたが、2学期は、行事もたくさんあります。学校生活でのあらゆる場面で、学習面だけでなく生活面や遊びの面などあらゆるものごとに対する「学びに向かう力（非認知能力）」と「すべての教科等におけることば」を育成していきます。

引き続き、保護者の皆様・地域の皆様のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

◇熱中症を予防するために引き続き水筒のご準備をお願いします！

気温が35℃以上又は暑さ指数（WBGT）が31℃以上の時には、運動は原則禁止となりますので、体育や外遊びは中止します。下駄箱付近にミストを設置しています。

○9/20（土）土曜授業参観 全学年下校：11時30分頃、9月22日（月）：代休日

中学年（3～4年生）は1時間目 8時45分～9時30分

低学年（1～2年生）は2時間目 9時35分～10時20分

高学年（5～6年生）は3時間目 10時40分～11時25分

○9/26（金）こどもフェスティバル

子ども達が主体的に企画を出したり、楽しいコーナーを運営したりします。

○秋の校外学習（バス代価格が予算不足の場合は臨時徴収も行います。ご理解下さい。）

4年 9/18（木）大阪歴史資料博物館、NHK大阪放送局、ピースおおさか（大阪国際平和センター）

5年 11/13（木）大阪府議会、NHK大阪放送局

2年 11/17（月）鉄道博物館

1年 11/19（水）京都市水族館

6年 11/26（水）27（木）広島平和記念公園、姫路セントラルパーク

3年 12/17（水）大阪市立科学館

○9/1（月）「防災の日」（「枚方市防災教育の日」は11/5（金）です）

102年前の9月1日には関東大震災（死者・行方不明者 10万5千人）、今年1月17日は阪神淡路大震災から30年（死者・行方不明者は7千人）、南海トラフ地震は、将来非常に高い確率で起こると気象庁が発信しています。

夏休みに、地域の防災部長と民生委員で、避難所開設時の課題について話し合いました。

阪神淡路大震災では地域のつながりが命を救いました。大阪北部地震では、保護者と見守り隊の方々の連携で児童の安全確保ができました。学校・地域・家庭の連携は形を変えてでも、つながることができるように考えていきましょう。

◆10/25（土）運動会の実施について

- ・詳細は後日別途ご連絡いたします。予備日は10月26日（日）、代休日は10月27日（月）
- ・保護者の皆様に当日のお手伝いのお願いを予定しています。ご協力ください。
- ・単に先生からの指示で運動会練習をするのではなく、子ども達が自分と向き合ったり、自分を高めたりしながら主体性を重んじる練習を経て、当日の運動会をつくってまいります。

◆教員の動きについて

- ・4年生算数科のA先生が母性保護のためお休みに入りました。
- ・育児休業されていたB先生が復帰し、4年生算数科を2学期から担当することとなりました。
- ・5、6年生の理科のC先生は任期が満了となりました。当面の間、学級担任が理科を教えることとなります。理科単元の入替え、学校体制として教職員が入り込み、授業補助なども行います。
- ・現在、校内の教員数としては1名欠員が生じております。ご心配をお掛けしますがご理解ご協力をお願いいたします。